

工建たより 2019年皐月号



5月です！
まだまだ先の事だと思っていましたが平成が終わり、令和へと元号が改元されましたね。
昭和生まれの私からするとなんだか一気に歳をとった気分になってしまいます(；)

さて、今月の工建たよりは引き続き、四日市市中町・トリビュートホームWB新築工事、
新たにご依頼をいただきました四日市市川島町・倉庫接続部外装修繕工事の模様を
ご紹介します。
どうぞご覧ください～い\(^o^)/



四日市市川島町 倉庫接続部外装修繕工事

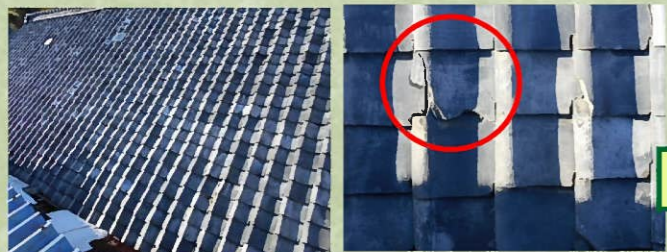


木造倉庫と鉄骨倉庫の間に雨を防ぐ為にご自身で塩ビ板を取り付けてありましたが、
経年劣化により破損している箇所があり、直したいとご依頼をいただきました。

《 工事前 》



経年劣化により塩ビ板が割れ、ポツカリと穴が開いている状態でした。



現場調査を行った際、木造倉庫の屋根瓦があちこち割れているのを発見！
今回の工事で屋根瓦の差し替えも行わせていただくことになりました。

《 小波板貼り替え & 屋根瓦差し替え工事 》

倉庫の一角をお借りし、
材料を加工しながら貼り
替え工事を進めます。



既存の塩ビ板を撤去し、木棧を補強していきます。

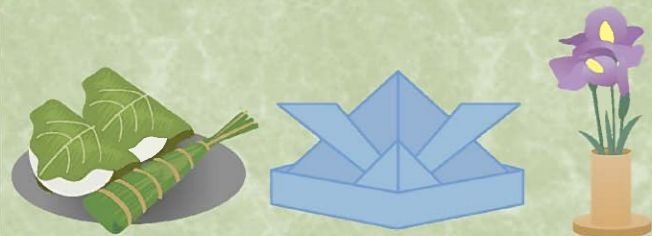
小波板を1枚ずつ貼っていきます。



屋根の次は壁部分の貼り替え工事にかかります。既存の外壁を撤去し、小波板を貼っていきます。



貼り替え工事完了です！綺麗に仕上がりました。そして最後に破損している屋根瓦を差し替え、お借りしていた倉庫の清掃を行い、全ての工事が完了です！



四日市市中町
トリビュートホーム
WB新築工事



今回の現場では地盤改良工事の必要がなく、基礎工事が着々と進んでいます！
工場では建前に向けて、材料の準備が進められています。



≪ 基礎工事 ≫

丁張り作業が終わったら、根切掘削 → 砕石敷設 → 捨コン打設と工事が進んでいきます。

建物を作っていく中で建物の基準となる最初の作業が丁張りです。この丁張りを間違ってしまうと図面通りの建物が建てられなくなってしまうのでとても大切な作業です。

根切掘削 → 砕石敷設 → 捨コン打設

砕石敷設

生コンが乾いたら基礎の立ち上がりの型枠を組み、生コンを流し込んでいきます。

生コンの打設完了です！生コンが乾くまで養生期間となります。

配筋検査も無事合格したので次の工程へ～(^o^)/ミキサー車から出来上がっている配筋へポンプ車を使って生コンを流し込んでいきます。

型枠を組み上げ、図面を基に鉄筋を1本ずつ組んでいきます。基礎配筋が組み上がった時点で、第三者検査機関による『基礎配筋検査』を受けます。この検査に合格しないと次の工程に進むことができないのですが、無事合格をいただきました。

生コン打設後、型枠をばらすまでの間に雨水などが溜まらないように養生シートをかぶせておきます。

型枠をばらした後、玄関土間とポーチ部分の嵩上げの為の生コンを打設します。

≪ 加工作業 ≫

工場では建前に向けて加工作業が進められています。床や屋根に使用する針葉樹合板や断熱材を図面を確認しながら加工していきます。

続きは次号でご紹介
します！
お楽しみに～♪



新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水廻り改修などを
ご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！



0800-2002807
http://www.m-kouken.com



水谷工建
有限会社